

発案5第13号

環境整備に関する諸対策について

上記の案を提出する。

令和5年6月22日

提出兼賛成者	議員	さいき 陽 平	議員	ませ のりよし
	同	兵 藤 ゆうこ	同	玉 木 まこと
	同	丸山 たかのり	同	ゆうき くみこ
	同	榎 本 茂	同	うかい 雅 彦

港区議会議長 様

(理由) 口頭をもって説明する。

## 環境整備に関する諸対策について（案）

港区は、まとまりのあるみどりや、古川、お台場の海など多様な水環境を有する豊かな自然に恵まれています。

区内では大規模開発を含む活発な事業活動が行われ、活気あふれる都市である一方で、こうした活動は、生活環境や自然などに大きな影響を及ぼす場合があります。事業活動を行う際には、各種法令の遵守、みどりや運河の水質の保全・再生等、安全に安心して暮らせる環境負荷の少ないまちづくりへの配慮が必要です。

また、港区では、脱炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの普及促進や建築物の低炭素化、環境保全活動の啓発事業など様々な施策を展開しています。早期の目標達成を目指し、区民や事業者等に対する支援策の強化や、区独自の新たな施策など、CO<sub>2</sub>削減の取組を一層加速させていく必要があります。

さらに国は、新飛行経路の見直しが可能で技術的選択肢がないか「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」で検討を進めていますが、依然として騒音や落下物への不安など区民生活に影響が生じており、引き続き動向の注視が必要です。

以上の諸対策について、調査・研究を行うために本案を提案した次第であります。